※令和４年度以降入学生用

学校番号	２１４

令和５年度　情報科

教科	情報科	科目	情報Ⅰ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「最新情報Ⅰ」　（実教出版）						
副教材等	「最新情報Ⅰ　学習ノート」　（実教出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この授業は LAN 教室で PC を使いながら実施します。教科書の内容を勉強する座学、班単位で活動する実習の２種類を展開する予定です。実習では、関西大学総合情報学部の学生を学生スタッフとして授業に招き、一緒に活動します。みんなの前で自分の考えを発表したり、グループで物事を決定し、実行するという活動を繰り返すことで、情報社会を生きる上で必要なコミュニケーション能力を身につけていきましょう。

２　学習の到達目標

(a)
・情報社会を生きる上で必要な知識とコミュニケーション能力を身に付ける。
・与えられた課題に対して、他者と協働しながら解決策を考え、実行できる。
(b)
・多方面から情報を収集し、適切に処理するための思考力と判断力を身につける。
・コンピュータを用いて自らの意見や思考を表現することができる。
(c)
・課題等の成果物について、コンピュータを用いて自主的に評価、改善することができる。
・コンピュータを駆使して、多人数の前で自主的にプレゼンテーションをすることができる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・情報社会の進展が社会に与える影響についての理解 ・コンピュータの仕組みやネットワークの仕組みについての理解 ・情報技術を活用するための基本的なスキル ・目的に応じたメディアの使い分けをするスキル	・情報を多角的に捉え、適切に取捨選択する力 ・受け手のことを考えながら適切な方法で自分の考えを表現する力 ・対象を明確にした問題解決策を提案する力	・班活動において積極的に作業を進めていこうとする態度 ・課題等の成果物について自己評価、改善しようとする態度 ・情報社会に主体的に参画しようとする態度

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	情報社会	・個人情報 ・情報セキュリティ ・メディアの特性 ・社会の中の情報デザイン ・情報社会と情報 ・知的財産権 ・情報の利用と公開 ・社会の中の情報システム	a:個人情報の重要性を理解できている。情報社会における情報の役割や影響について理解できている。どのようにすれば他者へ伝わりやすいデザインとなるかを理解できている。 b:他者に対して伝わりやすいデザインの成果物を作成できている。 c:実習成果物を妥協なく作成できており、日々のノート、確認問題、振り返りに積極的に取り組めている。	定期考査	実習成果物	・実習成果物 ・ノート ・確認問題 ・振り返り
	システムとデジタル化	・コンピュータの構成と動作 ・アナログとデジタル ・演算の仕組み ・数値の計算 ・音声、静止画、動画の表現 ・情報のデータ量	a:コンピュータの構成を理解できている。アナログとデジタルの仕組みを理解できている。2 進数の演算、変換が理解できている。音声、静止画、動画のデジタル表現の仕組みを理解できている。情報のデータ量について理解できている。 b:他者に対して伝わりやすいデザインの成果物を作成できている。 c:実習成果物を妥協なく作成できており、日々のノート、確認問題、振り返りに積極的に取り組めている。	定期考査	実習成果物	・実習成果物 ・ノート ・確認問題 ・振り返り
	情報通信ネットワーク	・ネットワークの構成 ・IP アドレス ・ドメイン名 ・ルーティング ・Web ページの仕組み ・メールの仕組み	a:ネットワークの構成について理解できている。IP アドレスの役割と仕組みについて理解できている。ドメイン名の役割と仕組みについて理解できている。ルーティングの仕組みについて理解できている。Web ページの仕組みについて理解できている。メールの仕組みについて理解できている。 b:他者に対して伝わりやすいデザインの成果物を作成できている。 c:実習成果物を妥協なく作成できており、日々のノート、確認問題、振り返りに積極的に取り組めている。	定期考査	実習成果物	・実習成果物 ・ノート ・確認問題 ・振り返り
2学期	情報セキュリティ	・情報セキュリティの確保 ・情報セキュリティポスターの作成	a:情報セキュリティポリシーの意義と一般的な構成について理解できている。アクセス制御、フィルタリングの意義と構成について理解できている。安全のための情報技術について理解できている。 b:他者に対して伝わりやすいデザインの成果物を作成できている。自分の反で取り上げた情報セキュリティテーマについて、重大性と危険性について正しく伝わりやすく表現できている。 c:班活動において、班の一員としてほかの班員と積極的にコミュニケーションをとり、合意形成がとれている。実習成果物を妥協なく作成できており、日々のノート、確認問題、振り返りに積極的に取り組めている。	定期考査	実習成果物	・実習成果物 ・ノート ・確認問題 ・振り返り

※令和４年度以降入学生用

	データの活用	・データの収集と整理 ・データ分析と表計算 ・関数と引数 ・データの可視化 ・データ分析の手法 ・データベースとは	a:データ収集の方法、データの持つ客観性について理解できている。データの可視化の意義を理解できている。データベースについて理解できている。 b:他者に対して伝わりやすいデザインの成果物を作成できている。 c:実習成果物を妥協なく作成できており、日々のノート、確認問題、振り返りに積極的に取り組めている。	定期考査	実習成果物	・実習成果物 ・ノート ・確認問題 ・振り返り
	モデル化とシミュレーシ	・モデル化 ・シミュレーション	a:モデル化の際の注意点を理解できている。モデル化の方法を理解できている。 b:他者に対して伝わりやすいデザインの成果物を作成できている。 c:実習成果物を妥協なく作成できており、日々のノート、確認問題、振り返りに積極的に取り組めている。	定期考査	実習成果物	・実習成果物 ・ノート ・確認問題 ・振り返り
3学期	プログラミング	・アルゴリズムとその表記 ・プログラミングの実践 ・探索と整列のプログラミング	a:アルゴリズムの考え方を理解できている。変数、繰り返し処理、配列を駆使したプログラミングの方法を理解できている。 b:目的を達成できるプログラムを完成させられている。 c:　実習成果物を妥協なく作成できており、日々のノート、確認問題、振り返りに積極的に取り組めている。	定期考査	実習成果物	・実習成果物 ・ノート ・確認問題 ・振り返り

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度